

子宮頸がんワクチン積極接種へ

機会を失った女性

4800人に無料接種へ

厚生労働省は、子宮頸がんの原因となるウイルスの感染を防ぐHPVワクチンの積極的勧奨を令和4年度に再開します。久喜市は、令和4年度の接種対象年齢（13歳～16歳）2383人に予診票を含む案内が送られます。また、8年間で接種機会を失った久喜市の女性は約4800人にのぼり、改めて接種機会を設けられます。

情報提供を求め議会で発言

HPVワクチンは、接種費用が公費で賄われる定期接種の一つです。しかし、接種後に全身の痛みなど健康被害を訴える人が相次いだため、約8年前に国は積極的な接種勧奨を中止しました。近年1%未満と低迷しました。その後、世界数多くの研究で、HPVワクチンの安全性が高いと確認されました。日本でも名古屋の大規模な調査

で、ワクチン接種によって体調不良が増えている証拠はないことが確認されました。しかし、日本では年間1万の女性が子宮頸がんを発症し、約3千人が死亡、20～30代の女性に急増しています。そして、世界保健機関（WHO）や公益社団法人日本産科婦人科学会では、早期にワクチン接種の勧奨再開を強く求めていました。

無責任な報道や因果関係を調べず積極勧奨をやめた厚生労働省に私は憤りを感じました。ワクチンの存在すら知らない人が増え、情報不足で接種の機会を失っているとの指摘があり、私はせめて対象の女性に情報提供をすべきと思います。議会で求めてきました。

令和2年7月に国の部会で、ワクチンの有効性や安全性が確認され、情報提供を徹底するよう提案されました。国から令和3年11月に、ワクチン接種の積極勧奨が通知され動き始めました。

対象者には4月より案内が届きますが、効果や副作用、救済制度などの情報を確認したいいただき、接種の判断をお願いします。



国のリーフレット

農業者トレーニングセンター休館 陶芸団体 清久公民館へ

農業者トレーニングセンターが、雨漏りで天井が落下し、11月末に休館となりました。公共施設個別施設計画では令和8年に利用をやめる予定でしたが、安全を確保できないので前倒して休館になりました。

利用団体の移転先について私なりに動きまわりました。その中で、しようぶ・しみん吹奏楽団の楽器保管場所は移転先が見つからず、一時的な対応を市にお願いしています。

また、陶芸窯が老朽化し移転ができないため、陶芸団体の一団体は解散、他2団体は清久コミュニティセンター・西公民館に活動場所を移しました。しかし、車を運搬できない会員も多いため、陶芸2団体から市長宛に、あら



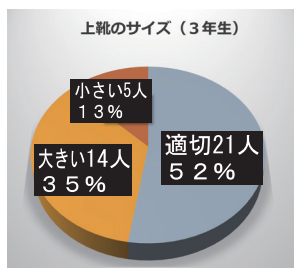
老朽化した陶芸窯
を草薙地区内に設置するよう要望しました。

足育測定で、児童の半数 あわない 上履きサイズ

菖蒲小学校での足育（そくいく）測定がはじまって3年になります。協力頂いている足育研究会の高山かおる医師から中間報告がありました。

この報告では、児童の約半数は上履きのサイズがあわない現状。そして、低学年女子は一年で平均1センチ以上足が大きくなるので、低学年時から学校や親の介入が必要との指摘がありました。足のトラブルは、足の骨の形成時期にあわないうる起ります。靴を履いて、小学生から靴の選び方や爪の切り方などを学ぶことが大切です。

私は、多くの方に足育の機会を広げるため、来年度の輪を広げたいです。



地域の力で公園の環境整備 利用者から喜びの声が



前号「雑草管理に問われる市の美化意識」の記事を機に、私は栗橋伊坂2丁目自治会の公園環境整備に参加しました。

班交代制で整備に努められています。



平沢健一郎

○プロフィール
 誕生日 昭和47年7月25日
 趣味 地域活動 ゴルフ
 特技 水泳 剣道4段 篠笛演奏

○経歴
 菖蒲中学校-不動岡高校-神奈川大学
 自由民主党久喜支部 副支部長
 しょうぶっ子ゆうゆうプラザ 実施委員長
 ブルーフェスティバル実行委員会 副実行委員長
 久喜市消防団 ローズバグ ア波踊りくき連

動画で市政報告をしています。QRコードからご覧になれます

